

## 高齢者タクシー料金 助成券を交付

令和6年度の高齢者タクシー料  
金助成券を4月1日から交付します。

4月当初は大変混雑しますので、  
時間に余裕を持って来庁いただく  
か、お急ぎでない場合は5月以降の  
来庁にご協力ください。

### ■対象者

満70歳以上の方

### ■申請に必要なもの

#### ▽継続の方

証明書(助成券登録時に作成  
したもの)

#### ▽新規の方・証明書を紛失した方

本人の顔写真(縦3センチメー  
トル×横2.5センチメートル)、  
生年月日を証明できるもの  
(運転免許証・保険証など)

※ 70歳以上の身体障害者手  
帳1級・2級をお持ちの方で、  
常時寝たきりの状態の方、ま  
たは車いすを常用している方  
は障がい者タクシー助成券に  
ついては、交付対象となりまし  
た。申請の際は身体障害者手  
帳も併せて持参してください。

### ■申請・問い合わせ先

健康介護課介護保険係

☎(48)1111(内1125)

## シリーズ 消費生活相談<sup>164</sup> 格安の排水管高圧洗浄サービスのはずが… 思いがけない高額請求に

### ○ 相談事例

「排水管の高圧洗浄が3千円」と書かれたチラシを見て、電話で依頼した。  
作業が行われると約4万円を請求されたが、仕方なく支払った。その後同  
じ業者が訪れ「汚水升を変えた方がよい」と言われ、見積書を出された。契  
約を済ませてしまったが、約22万円と高額のためでクーリング・オフしたい。  
(70歳代)

### ○ 被害を防ぐアドバイス

- ・低価格を強調した広告を見て、排水管の高圧洗浄を依頼したところ、業者  
からさらなる点検や工事などを勧誘され、高額な費用を請求されたという  
相談が寄せられています。
- ・点検や工事などに関する専門的な技術や知識がない消費者が、突然提案  
された作業の料金や内容の妥当性を判断することは難しいため、無理にそ  
の場で判断しようとせず、少しでも違和感を覚えたときは作業を断るよう  
にしましょう。
- ・地域の工務店など、安心して依頼できる事業者の情報を日頃から集めてお  
きましょう。
- ・クーリング・オフができる場合がありますので、困ったときは、早めにお住  
まいの自治体の消費生活センターなどにご相談ください。

### ◎ 知多半田消費生活センターでは消費生活相談を行っています。

■日にち 月曜日～金曜日(祝日、第4水曜日、年末年始(12月29日～1月4日)除く)

■時間 来所相談：午前9時30分～午前11時 午後1時30分～午後3時30分  
電話相談：午前9時30分～午後4時

※ 来所相談の場合もまずは電話で確認をお願いします。

■問い合わせ先 知多半田消費生活センター(クラシティ3階市民交流セン  
ター内) ☎(32)2444

## 第43回写生大会を 開催

愛知県労働者福祉協議会知多支  
部による写生大会を開催します。

■日時 4月13日(土)午前9時  
30分～午後2時

※ 雨天の場合は、4月14日(日)  
に順延

■会場 ふれあいの森

■対象 知多半島に在住・在勤  
の家族(幼児・小学生・中学生・一  
般)

※ 幼児・小学生には参加賞が  
あります。

■持ち物 写生用具(絵の具、画板  
など)※ 画用紙は配布します。

■申し込み方法 当日受付のため、  
事前の申し込みは不要です。

■その他 優秀作品には表彰状と  
記念品を贈呈します。

知多地域10会場で作品展示  
会を開催予定です。展示期間・場  
所は写生大会時にお知らせしま  
す。

### ■問い合わせ先

愛知県労働者福祉協議会知多支部

☎(21)4032

## 商工会パート事務員 を募集

阿久比町商工会では、パート事  
務員を募集しています

■募集人員 1人

■勤務内容 会員事業者に対する  
経理・税務(決算・確定申告)の事  
務

■応募資格 簿記3級資格取得者  
でパソコン(ワード・エクセル)が  
使える方

■勤務場所 阿久比町商工会館

■報酬額 要相談

■その他 雇用保険・労災保険加入

■応募・問い合わせ先

阿久比町商工会

☎(48)7085 FAX(48)6087



◀商工会ホームページ

## 今月号の表紙

FC刈谷によるサッカー教室が  
2月12日にスポーツ村陸上競技  
場で行われ、参加した児童・生徒は  
学年別に分かれて選手から指導  
を受けました。その後の試合では、  
相手の動きを予測してボールを奪  
うなど、練習で学んだことを発揮  
して生き生きとプレーをしました。

### 編集後記

春が近づくにつ  
れ、入学に向けた  
ランドセルの広告も増え、毎度そ  
の幅広いカラー展開に驚かされま  
す。私が子どもの頃とは違い、今は  
「男の子、女の子はこの色」という  
性別による色の縛りも随分となく  
なったように感じます。それぞれの  
子どもたちが好きな色のランドセ  
ルを選んで、満開の桜のような笑  
顔で春を迎える姿を想像すると、  
私の心も自然とほころぶような気  
持ちです。

